

成蹊大学との共同研究の開始について

みずほ証券株式会社（取締役社長：飯田 浩一）は、このたび、AI の活用によるリサーチ力強化に向け、金融に関連する自然言語処理（業績要因分析）の分野で最先端の実績をもつ成蹊大学工学部酒井研究室と共同研究の契約を締結しました。

この共同研究では、成蹊大学は、AI を使って債券、為替、株式の市場関係者が発信した膨大な文書から金融市場向けの極性辞書^{※1}を作成し、当社は、その極性辞書を、景気動向分析や市場予測調査等に活用することで、金融市場のリサーチ分野に新たな分析視点を提供することを目指します。

当社のリサーチ業務は、専門家による充実した体制のもと、債券、株式とも国内トップクラスのリサーチハウスとして業界最高の評価^{※2}をいただいています。加えて、2018年には、AI を用いて政府や中央銀行の公表資料をテキストマイニングしたレポートを提供するなど、AI の活用にも積極的に取り組んできました。

本共同研究を通じて、みずほ証券は、これまで利用されてこなかったテキスト情報やデータを積極的に取り込み、新たなセンチメント指数^{※3}を設計するなどリサーチ力をさらに向上させ、お客さまに対して一層付加価値のある情報の提供に取り組んでいきます。

以 上

※1 AI を使って文章の分析（ポジティブかネガティブか）をさせるにあたり使用される、ポジティブ（ネガティブ）な情報を持つ単語のリスト。ポジティブ（ネガティブ）な文章にはそれぞれ特有の単語が含まれる、という考え方に基づく。

※2 債券リサーチでは、日経ヴェリタス（2019年版）「第24回 債券・為替アナリスト エコノミスト人気調査」 会社・グループ別順位第2位、5部門中、エコノミスト部門とクレジットアナリスト部門の2部門にて第1位。株式リサーチでも、日経ヴェリタス（2019年版）「第31回 アナリストランキング」 会社別順位第2位、31業種（部門）中、9業種（部門）にて第1位。

※3 センチメント指数とは、債券や株式、為替などの金融市場における「ポジティブ、ネガティブなどの市場心理」を数値化した指数のこと。